

【第 9 回 設問】

インターネット・メディアにおける取引につき、下記の [問題 A] ないし [問題 B] のうち、いずれかを選択して論じなさい。

[問題 A] I-1-2 ウェブサイトの利用規約の有効性

インターネット通販、インターネット・オークション、インターネット上での取引仲介・情報提供サービスなど様々なインターネット取引を行うウェブサイトには、利用規約、利用条件、利用契約等の取引条件を記載した文書（以下総称して「サイト利用規約」という）が掲載されていることが一般的であるが、サイト利用規約は利用者に対して法的な拘束力を持つのか。

[問題 B] II-1-2 重要事項不提供の効果

情報財の提供に際してユーザーが代金を支払う際に、ベンダー又は販売店はどのような情報を提供する必要があるか。またそのような情報を提供しなかった場合はどうなるか。

(例)

消費者が店頭で代金を支払って、販売店からプログラムの引渡しを受けたが、プログラムが使用できる OS 環境の情報を販売店から提供されていなかったため、実際にプログラムを使用できなかった。この場合、返品・返金は可能か。

(出典) 電子商取引及び情報財取引等に関する準則 (平成 20 年 8 月、経済産業省)

http://www.meti.go.jp/press/20080829004/03_t.pdf